

はじめに

第1部 違法なサービス残業

- Q 1 サービス残業とは? 12
 Q 2 サービス残業の問題点は? 16
 Q 3 サービス残業増加の背景は? 14
 Q 4 サービス残業のタイプは? 18
 Q 5 サービス残業の統計はあるか? 21
 Q 6 行政措置の内容は? 23
 Q 7 労働時間把握の法律上の根拠は? 25
 Q 8 「適正把握基準」の対象者は? 27
 Q 9 「適正把握基準」が定める措置は? 29
 Q 10 自己申告制の方法とその問題点は? 32

第2部**適法な残業とするための制度的な枠組み**

- Q 19 労働時間の範囲は? 54
 Q 20 労働時間の基本原則とは? 57
 Q 21 1か月単位の変形労働時間制とは? 59
 Q 22 1年単位の変形労働時間制とは? 62
 Q 23 フレックスタイム制とは? 66
 Q 24 1週間単位の非定型的変形労働時間制とは? 68

Q 25	事業場外労働の労働時間の取扱いは?.....
Q 26	裁量労働制とは?.....
Q 27	休日についての規制内容は?.....
Q 28	労働時間規制の対象外の者は?.....
Q 29	時間外・休日労働に必要な手続は?.....
Q 30	三六協定とは?.....
Q 31	労働者側の当事者は?.....
Q 32	三六協定があれば時間外労働を命令できるか?.....
Q 33	「法定」と「所定」の違いは?.....
Q 34	時間外労働の限度時間数の制限は?.....
Q 35	特別条項付き三六協定とは?.....
Q 36	延長時間の制限がある労働者は?.....
Q 37	残業した場合の手当の支払いは?.....
Q 38	算定基礎賃金とその計算方法は?.....
Q 39	事業主が認識すべきことは?.....
Q 40	根本的な解決策は?.....
Q 41	行政の取組み内容は?.....
Q 42	多額の支払いを命じられることがあるのか?.....
Q 43	逮捕や送検されるケースもあるのか?.....
Q 44	取組みに当たり重要なことは?.....
Q 45	労働組合が取り組むべき事項とは?.....
Q 46	労働時間把握の留意点は?.....
Q 47	自己申告制の注意点は?.....
Q 48	管理職が確認する場合の問題点は?.....
Q 49	実態調査の方法は?.....
Q 50	解消、予防の取組みに必要なことは?.....
Q 51	必要な意識改革とは?.....
Q 52	労働組合の意識改革の内容は?.....

第4部

Q 85 労働時間を管理する機器で注意することは?
Q 86 労働時間管理機器の使い方の工夫は?

サービス残業解消に向けた取組みについてのチェック・リスト

- | | |
|-------------------|-----|
| 1 事業主向けチェック・リスト | 225 |
| 2 労働組合向けチェック・リスト | 220 |
| 3 管理職向けチェック・リスト | 213 |
| 4 一般従業員向けチェック・リスト | 204 |

200 197